

2019年11月14日

各位

オリックス銀行株式会社

## 当期純利益は前年同期比14%増の92億円、過去最高益を更新 ～2020年3月期中間決算～

オリックス銀行株式会社（本社：東京都港区、社長：浦田 晴之）の2020年3月期中間期（2019年4月1日～2019年9月30日）の業績は、主力の投資用不動産ローンの伸長により、当期純利益は前年同期比14.4%増の92億円となりました。

なお、中間期決算において、いずれの収益・利益ともに過去最高額を更新しています。

詳細は、別添資料「[決算概況](#)」および「[決算説明資料](#)」をご覧ください。

### ■ 主な経営指標について

	2018年9月期	2019年9月期	増減額	増減率
経常収益	273億円	285億円	11億円	4.3%
業務粗利益	197億円	210億円	12億円	6.5%
実質業務純益	121億円	134億円	13億円	11.1%
経常利益	120億円	131億円	10億円	8.8%
当期純利益	80億円	92億円	11億円	14.4%

	2018年9月末	2019年9月末	増減額	増減率
総資産	21,147億円	24,358億円	3,210億円	15.1%
純資産	1,778億円	1,971億円	193億円	10.8%
自己資本比率	10.9%	10.3%	—	—
リスク管理債権比率	0.33%	0.33%	—	—

	2018年9月末	2019年9月末	増減額	増減率
預金残高 (譲渡性預金を含む)	18,514億円	20,832億円	2,317億円	12.5%
貸出金残高	17,322億円	20,358億円	3,036億円	17.5%
信託財産残高	6,098億円	6,416億円	318億円	5.2%

オリックス銀行は、今後も収益基盤の強化およびさらなる企業価値の向上に努め、お客さまに選ばれ続ける銀行を目指してまいります。

以上

＜本件に関するお問い合わせ先＞  
経営企画部広報チーム 高橋・船山・石井 TEL：03-6722-3630